

2月13日(土)に発生した地震に関する東北をはじめとする各産地の状況につきましては、現在聞き取りを行っています。

●1世帯(2人以上)の「米」の購入状況

(金額:円、数量:キログラム)

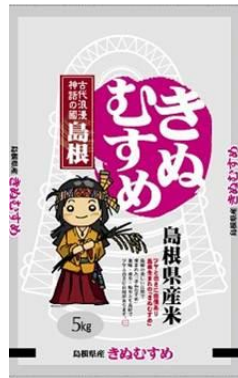
年月	1世帯(2人以上)				(参考)前年同月との差		
	支出金額	購入数量	平均単価	構成員	平均単価	購入数量	
						前年比	
平成30年12月	2,045	5.49	372.23	2.98	7.89	▲0.79	87.4%
令和元年12月	2,042	5.35	381.79	2.96	9.56	▲0.14	97.4%
令和2年1月	1,402	3.52	398.09	2.96	17.21	▲0.39	90.0%
2月	1,779	4.60	387.05	2.96	20.36	0.04	100.9%
3月	2,132	5.54	385.13	2.96	▲1.76	0.80	116.9%
4月	2,110	5.44	387.87	2.96	14.79	0.41	108.2%
5月	1,921	5.11	375.86	2.96	▲2.68	0.40	108.5%
6月	1,880	4.94	380.90	2.95	8.51	0.10	102.1%
7月	1,877	4.90	382.95	2.95	5.27	0.36	107.9%
8月	1,925	5.06	380.22	2.95	▲2.26	0.47	110.2%
9月	2,403	7.04	341.51	2.95	▲21.98	0.62	109.7%
10月	2,604	7.71	337.81	2.94	▲22.88	▲0.45	94.5%
11月	1,847	5.25	351.76	2.94	▲11.17	▲0.17	96.9%
12月	2,041	5.48	372.04	2.95	▲9.75	0.13	102.4%

※家庭で調理することを目的として購入されるうるち米ともち米。そのため、中・外食、出前、冷凍米飯、給食は含まれない。

総務省統計局は、令和2年12月の家計調査報告を公表しました。2月のCOVID-19感染拡大の影響から「おうちごはん」の割合が増えたことで1世帯あたりのコメ購入量は前年を上回っていることが分かります。令和2年産が出回り始めた時期からは購入価格が下がっているのを確認出来ますが、年間トータルとして購入量は増加しました。購入チャンネルとして選ばれることが大切になってきます。

島根 きぬむすめ

登場はひと昔前。すでにおなじみの銘柄になっています。コシヒカリ並みの食味と白さが特徴のお米で、しっかりとした歯ごたえを楽しめると好評です。コシがある食べ応えは咀嚼回数が多くなり、甘さを感じられる要素が増えてきます。なかなか他店では取り扱わない銘柄かも知れませんが、専門店でごその品ぞろえとしてご利用ください。



酒造好適米を食べる？

緊急事態宣言の影響もあり、酒造好適米の需要は落ち込んでいます。主食用への販売なども始まっているようですが、近年は仕込み方法の差別化ばかりでなくコメの銘柄や酵母などのアピールも盛んに行われています。最も有名な山田錦は人気があって作付けが増加していましたが、需要を上回る生産量があり供給過剰で、さらに需要の落ち込みが響いているようです。価格は産地にもよりますが主食用の有名銘柄よりも高価であることを考えると、主食転用に出来るものはそれなり御条件を満たしたものとなります。さらに食味評価を考えると、用途も限定的なのかもしれないと言われています。

今週の玄米入荷情報

- 長野 コシヒカリ 飯山
- 新潟 魚沼コシヒカリ 十日町
- 福島 会津コシヒカリ HG
- 福井 コシヒカリ テラル越前
- 秋田 あきたこまち やまもと
- 岩手 ひとめぼれ 前沢限定
- 福井 いちほまれ 特別栽培
- 栃木 あさひの夢
- 宮城 つや姫 登米特裁
- 宮城 ひとめぼれ 登米特裁
- 宮城 ササニシキ 登米特裁
- 島根 きぬむすめ
- 北海道 ななつぼし
- 茨城 コシヒカリ
- 宮城 だて正夢
- 新潟 新之助
- 富山 コシヒカリ
- 山形 つや姫 特別栽培
- 佐賀 夢しずく 唐津特裁
- 佐賀 さがびより
- 青森 青天の霹靂
- 福島 中通いひとめぼれ
- 山形 雪若丸
- 千葉 ふさおとめ